

温室効果ガス排出量の「見える化」支援サービスの開始について ～株式会社横浜銀行と業務委託契約を締結～

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田賢二、以下「当社」）は、株式会社横浜銀行（本店：神奈川県横浜市、代表取締役頭取：片岡達也、以下「横浜銀行」）と「温室効果ガス（以下「GHG」）排出量の「見える化」支援サービスに関する業務委託契約（以下「本契約」）を締結いたしました。

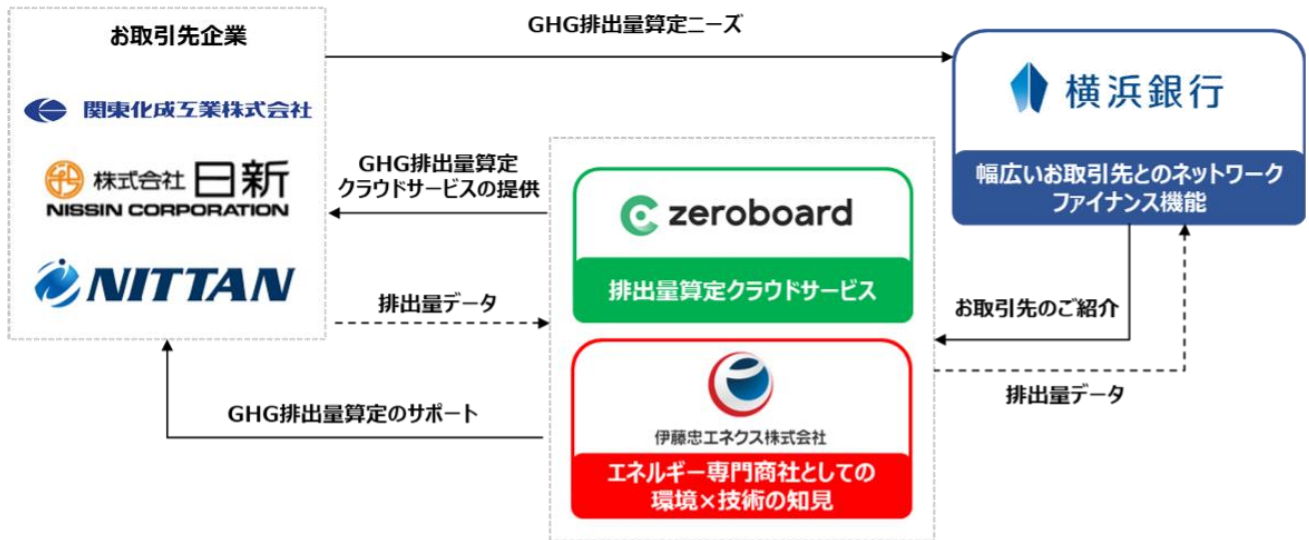
企業の脱炭素経営における取り組みの第一歩は、GHG 排出量の「見える化」です。

当社と横浜銀行は、2022年1月より株式会社ゼロボード（本社：東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下「ゼロボード」）が開発するクラウドサービス「zeroboard」を活用し、横浜銀行の取引先3社に対する、GHG 排出量の算定と「見える化」支援に関する実証実験を行ってまいりました。当社支援のもと、「zeroboard」の導入、GHG 排出量の「見える化」を行い、その成果を踏まえ、このたび本契約を締結することとなりました。

本契約は、横浜銀行が取引先に実施する「専門家活用 SDGs 事業性評価」において、当社が GHG 排出量の「見える化」と、削減を促すソリューションの導入を支援するサービスを提供するものです。

当社は、強みである全国に有する幅広い産業のネットワークと、低・脱炭素商材・サービスを活かし、GHG 排出量の算定支援、「見える化」、削減ソリューションの提案、環境価値化をワンストップで提供できる、環境ソリューションプロバイダーを目指すとともに、経営理念「社会とくらしのパートナー」のもと、カーボンニュートラル社会の実現に貢献いたします。

○ 協業のイメージ



【本リリースに関するお問合せ先】

伊藤忠エネクス株式会社

産業ビジネス部門 統括部 担当：國貞 洋行

E-mail : ib_dev@itcenex.com